

第3回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」開催案内

主 催 一般社団法人日本鉄鋼連盟

- 開催目的** 一般社団法人日本鉄鋼連盟は健全なる鉄骨造建築の普及を目的とした諸活動を行っております。そのひとつとして平成7年度から毎年「建築構造用鋼材とその利用技術」講習会を開催してまいりましたが、平成26年度より受講料無料のセミナーとして再スタートいたしました。第3回となる今回は、全国7地区にて、建築構造用鋼材の利用技術、新工法等に関する以下のテーマについて、実務的・実践的に解説いたします。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。
- ・基調講演
 - ・鉄がサポートするこれからの公共建築物
 - ・鉄骨造建築向け溶接関連刊行物の紹介
 - ・国総研、建研における2016年熊本地震での鉄骨造建築物の被害調査について
- 受講対象** 官公庁、建築設計事務所、建設業、鉄骨加工業、大学・高専教員・学生、学術関連機関等、建築関係者
- 受講料** 無料
- 配付資料** 各講義におけるパワーポイント資料他
- 申込方法** (1) インターネットによるお申し込み
- ・下記日本鉄鋼連盟ホームページへアクセスし、「開催地・開催日・会場・申込」をクリック、以降は画面の案内に従ってお申し込み下さい。
日本鉄鋼連盟ホーム>各種ご案内>催し物のご案内>「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」
<http://www.jisf.or.jp/info/event/kenchiku/index.html>
 - ・お申し込みいただいた各受講者のメールアドレス宛、電子メールにて、受講証を送信しますので、ご確認下さい。
 - ・受講証を印刷のうえ、当日会場に必ずご持参下さい。
- (2) FAXによるお申し込み
- ・インターネットによるお申し込みが難しい場合、4ページの受講申込書に必要事項を記入の上、記載の送信先へFAXにてご送信下さい。
 - ・お申し込みいただいた各受講者宛、受講証をFAX送信(メールアドレスを記入いただいた方には電子メール送信)しますので、ご確認下さい。
 - ・受講証を当日会場に必ずご持参下さい。
- 申込締切り期日** 開催日の3日前。それ以降にお申込みの場合は、確認のため電話にて2ページの「お問合せ先」宛ご連絡の上お申し込み下さい。ただし、締め切り期日前でも定員に達した場合締切らせていただきます。
- 後 援 (予定)** 国土交通省、国立研究開発法人建築研究所、一般財団法人日本建築センター、一般社団法人日本建築学会、公益社団法人日本建築士会連合会、一般社団法人日本建築士事務所協会連合会、公益社団法人日本建築家協会、一般社団法人日本建築構造技術者協会、一般社団法人全国建設業協会、一般社団法人日本建設業連合会、一般社団法人鉄骨建設業協会、一般社団法人全国鉄構工業協会、一般社団法人日本鋼構造協会、一般社団法人日本溶接協会
- [札幌会場] 北海道、一般社団法人北海道建築士会、一般社団法人北海道建築士事務所協会、一般社団法人北海道建設業協会、一般社団法人北海道機械工業会鉄骨部会
- [仙台会場] 宮城県、東北鉄構工業連合会、一般社団法人宮城県建築士会、一般社団法人宮城県建築士事務所協会、一般社団法人宮城県建設業協会、宮城県鉄構工業協同組合
- [東京会場] 東京都、一般社団法人東京建築士会、一般社団法人東京都建築士事務所協会、一般社団法人東京建設業協会、東京鉄構工業協同組合
- [名古屋会場] 愛知県、公益社団法人愛知建築士会、公益社団法人愛知県建築士事務所協会、一般社団法人愛知県建設業協会、愛知県鉄構工業協同組合
- [大阪会場] 大阪府、公益社法人大阪府建築士会、一般社法人大阪府建築士事務所協会、一般社法人大阪建設業協会、大阪府鉄構建設業協同組合
- [広島会場] 広島県、公益社団法人広島県建築士会、一般社団法人広島県建築士事務所協会、一般社団法人広島県建設工業協会、協同組合広島県鉄構工業会
- [福岡会場] 福岡県、公益社団法人福岡県建築士会、一般社団法人福岡県建築士事務所協会、一般社団法人福岡県建設業協会、工業組合福岡県鉄構工業会

- 注意事項**
- (1)会場には必ず受講証をご持参下さい。
 - (2)会場の都合上、定員に達し次第締切らせていただきます。
なお、申込状況を受付窓口のホームページ(申込状況確認画面)に掲載いたしますのでご参照下さい。
 - (3)ご欠席者の中で、資料の入手をご希望される方は、下記お問合せ先へメールにてご連絡下されば、送料着払いにてお送りいたします。
 - (4)本セミナーは、(一社)日本建築構造技術者協会の JSCA 建築構造士登録更新のための評価点対象セミナーとなる予定です。
 - (5)本セミナーは、建築士会CPD制度の認定プログラムとして承認されました(3単位)。
 - (6)本セミナーにお申し込み頂いた方の個人情報は、受講申し込みと、別途ご同意を頂いた方への当連盟からの各種ご案内・アンケート実施以外の目的には使用致しません。
 - (7)日本鉄鋼連盟では、株式会社ゼネラルエージェンシーに、本セミナーの運営業務を委託しております。個人情報の取扱については本セミナー以外の目的には使用しない旨、同社と覚書を交わしております。
 - (8)お車でのご来場については、会場により駐車スペースの制限もございます。公共の交通機関のご利用をお奨めしております。

セミナー主催者・お問合せ先

一般社団法人日本鉄鋼連盟

経営政策本部 市場開発グループ 担当:白鳥、西戸、並木

電話:(03) 3669-4815、FAX:(03) 3667-0245、E-Mail:sijo-kaihatsu@jssf.or.jp

講演要旨

<p>基調講演 (50分)</p>	<p>日本鉄鋼連盟では、鉄骨造の健全なる発展と普及に資することを目的に、建築鋼構造を研究する大学・研究機関等の研究者で構成する建築鋼構造研究ネットワーク(幹事長:河野 昭彦 九州大学 人間環境学研究院 都市・建築学部門 教授)を組織しています。本講演では、開催地区毎に、同ネットワーク活動に参画されている方々に基調講演を行っていただきます。</p>
<p>鉄がサポートするこれからの公共建築物 (45分)</p>	<p>現在、高度経済成長期に建設された多くの建築物が更新時期を迎えており、学校、庁舎などの公共建築物に於いても、改築・改修が進んでおります。公共建築物には、地域コミュニティの中核機能や災害時の防災拠点機能など、様々な機能が求められます。また、人口動態や社会制度等の変化に伴い、求められる機能も変化して行きます。本講演では、公共建築物に求められる機能に対応した鉄骨造の特徴や実施例の他、日本鋼構造協会「鉄骨造を用いた公共建築物の調査・研究小委員会」で調査・検討がなされた、鉄骨造のイニシャルコスト・メンテナンスコスト、遮音性能・温熱性能等を紹介します。 この他に、建築着工統計からみた鉄骨造建築の最近の動向や、環境にやさしい建設用鋼材の普及に向けた当連盟の取組みについてご紹介します。</p>
<p>鉄骨造建築向け溶接関連刊行物の紹介 (35分)</p>	<p>日本鉄鋼連盟では、日本鋼構造協会及び鉄骨建設業協会と連携し、鋼構造の溶接施工に関する研究委員会を立ち上げ、鋼構造の普及環境の整備にも取り組んでいます。本活動の成果として、本年、1)建築構造用高性能590N/mm² 鋼材(SA440) 設計・溶接施工指針 第3版、2)建築鉄骨溶接部の機械的性質の標準試験マニュアル～引張試験・シャルピー衝撃試験～(JSS IV 13-2016)、3)内ダイアフラム エレクトロスラグ溶接部の脆性的破断防止ガイドブック(JSSC テクニカルレポート No.110)の3つの鉄骨造建築向け溶接関連指針類が刊行されました。本講演では、これら指針類の概要について紹介します。</p>
<p>国総研、建研における2016年熊本地震での鉄骨造建築物の被害調査について (45分)</p>	<p>平成28年(2016年)熊本地震では、戸建住宅等を中心とした多くの建築物で倒壊、崩壊の大きな被害が発生しました。国総研及び建築研究所では、この地震に対する建築物等の被害状況や原因などを明らかにするために、発災直後から現地調査と分析を行ってきました。本講演では、鉄骨造建築物に関する以下の調査・分析結果の概要を紹介します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 益城町における鉄骨造建築物の調査 2) 学校体育館の調査 3) その他の鉄骨造建築物の調査

第3回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」プログラム(予定)

		開催地区	福岡	札幌	大阪	名古屋	広島	東京	仙台
		開催日	平成28年11月15日(火)	平成28年11月25日(金)	平成28年11月29日(火)	平成28年12月2日(金)	平成28年12月8日(木)	平成28年12月13日(火)	平成28年12月16日(金)
		会場	アクロス福岡 大会議室(7階) 福岡市中央区 天神1-1-1 TEL:(092)725-9113	札幌グランドホテル 紅葉(本館3階) 札幌市中央区北1西4 TEL:(011)261-3311	大阪大学中之島センター 佐治敬三メモリアル (10階) 大阪市北区中之島 4-3-53 TEL:(06)6444-2100	愛知県産業労働センター (ウインクあいち) 大会議室 1001 名古屋市中村区名駅 4-4-38 TEL:(052)571-6131	メルパルク広島 平成(6階) 広島県広島市中区 基町6-36 TEL:(082)222-9867	東京証券会館 ホール(8階) 東京都中央区日本橋茅 場町 1-5-8 TEL:03-3667-9210	仙台国際ホテル 広瀬(4階) 宮城県仙台市青葉区 中央4-6-1 TEL:(022)268-1111
		定員	120名	72名	144名	100名	96名	200名	96名
時間割・プログラム	13:30~13:40	開会挨拶							
	13:40~14:30	基調講演	九州大学大学院 人間環境学研究院 都市・建築学部門 教授 河野 昭彦	北海道大学大学院 建築都市空間デザイン 部門 教授 岡崎 太一郎	大阪大学大学院 工学研究科 建築工学部門 教授 多田 元英	名古屋工業大学大学院 しくみ領域社会工学専攻 /建築デザイン工学科 教授 井戸田 秀樹	広島大学大学院 工学研究科 建築学専攻 教授 田川 浩	東京工業大学大学院 科学技術創成研究院 未来産業技術研究所 教授 山田 哲	東北大学大学院 工学研究科 都市・建築学 教授 植松 康
	14:30~15:15	鉄がサポートする これからの公共建築物	公共建築物の鋼構造化 推進委員会 委員 (新日鐵住金(株) 建材開発技術部 建築建材技術室 主幹) 寺沢 太沖	公共建築物の鋼構造化 推進委員会 委員 (JFEスチール(株) 建材開発部 建築技術室 課長) 高木 伸之	公共建築物の鋼構造化 推進委員会 委員 (JFEスチール(株) 建材開発部 建築技術室 副部長) 村上行夫	公共建築物の鋼構造化 推進委員会 委員 (新日鐵住金(株) プロジェクト開発部 開発室 主幹) 青木 信裕	公共建築物の鋼構造化 推進委員会 委員 (株)神戸製鋼所 厚板商品技術部 係長) 伊藤 冬樹	公共建築物の鋼構造化 推進委員会 幹事 (新日鐵住金(株) 建材開発技術部 建築建材技術室長) 窪田 伸	公共建築物の鋼構造化 推進委員会 委員 (JFEスチール(株) 建材開発部 建築技術室 課長) 高木 伸之
	15:15~15:25	休憩							
	15:25~16:00	鉄骨造建築向け溶接 関連刊行物の紹介	建築委員会 委員長 (JFEスチール(株) 建材開発部 建築技術室長) 下川 弘海	建築委員会 副委員長 (新日鐵住金(株) 建材開発技術部 部長) 一戸 康生	建築委員会 副委員長 (新日鐵住金(株) 建材開発技術部 部長) 一戸 康生	建築委員会 幹事 (JFEスチール(株) 建材開発部 建築技術室 副部長) 村上行夫	建築委員会 幹事 (新日鐵住金(株) 建材開発技術部 建築建材技術室長) 窪田 伸	建築委員会 委員長 (JFEスチール(株) 建材開発部 建築技術室長) 下川 弘海	建築委員会 幹事 (株)神戸製鋼所 厚板商品技術部 係長) 伊藤 冬樹
16:00~16:45	国総研、建研における 2016年熊本地震での 鉄骨造建築物の被害 調査について	国立研究開発法人 建築研究所 構造研究グループ 主任研究員 長谷川 隆	国土交通省 国土技術政策総合研究所 建築研究部 基準認証システム研究室 主任研究員 岩田 善裕	国立研究開発法人 建築研究所 構造研究グループ 主任研究員 長谷川 隆	国立研究開発法人 建築研究所 構造研究グループ 研究員 三木 徳人	国立研究開発法人 建築研究所 理事 西山 功	国立研究開発法人 建築研究所 建築生産研究グループ 主任研究員 石原 直	国立研究開発法人 建築研究所 研究専門役 向井 昭義	

*講師・講演内容は変更になる場合があります

FAX 送信先:03-3667-0245

一般社団法人日本鉄鋼連盟 市場開発グループ 小倉 行

第3回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」受講申込書 【FAXによるお申込用】

申込方法 : 本受講申込書に必要事項をご記入の上、上記番号宛FAXにてご送信下さい。

※インターネットによりお申し込みされる場合は、この受講申込書は必要ありません。

※開催日の3日前以降にお申込みの場合は、確認のため、電話にてご連絡の上お申込みください。

申込受付先: 一般社団法人 日本鉄鋼連盟 経営政策本部 市場開発グループ 担当:白鳥、西戸、並木

・お問合せ先 TEL. (03) 3669-4815

申込書(楷書でご記入願います。)

◎申し込み地区: 札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡 (申込地区を○で囲んで下さい)

フリガナ:

貴社名/事業所名: _____ ご担当者: _____

住所: 〒 _____ 都道府県 _____

電話: _____ FAX: _____

メールアドレス(注1): _____

業態: 官公庁・設計事務所・建設業・鉄骨加工業・研究機関・大学/高専・鉄連建築委員会加盟社

その他(_____) (貴社の業態を一つだけ○で囲んで下さい)

受講者(ご担当者が受講される場合も下表にご記入願います):

フリガナ お名前	御所属・御役職 メールアドレス(注1), CPD番号(注2)
	所属・役職: メールアドレス: _____ CPD番号: _____
	所属・役職: メールアドレス: _____ CPD番号: _____
	所属・役職: メールアドレス: _____ CPD番号: _____
	所属・役職: メールアドレス: _____ CPD番号: _____
	所属・役職: メールアドレス: _____ CPD番号: _____

(注1) 当連盟からの各種ご案内やアンケートの実施を予定しておりますので、ご同意いただける場合メールアドレスをご記入願います。

(2) 建築士会CPD制度の認定プログラム履修履歴に登録ご希望の場合は、CPD番号をご記入下さい。

(3) お申し込みいただいた各受講者宛、受講証をFAX送信(メールアドレスを記入いただいた方には電子メール送信)しますので、ご確認下さい。